

令和7年度 第1回学校関係者評価委員会（報告）

鹿児島県立与論高等学校

- 1 日 時 令和7年7月16日(水) 午後2時30分～4時10分
- 2 場 所 本校図書室
- 3 出席者 (1) 学校関係者評価委員(3人)
与論中学校長, 与論町教育委員会事務局長兼学務課長, 学習塾まなび島塾長
(2) 本校職員(10人)
校長, 教頭, 事務長,
4部主任(教務, 進路指導, 生徒指導, 保健), 1～3学年主任
- 4 日程等 (1) 委嘱状授与
(2) 授業参観
(3) 評価委員会 校長挨拶, 本年度の教育活動説明, 協議(意見交換, 要望等)

5 質疑応答・意見

- 生徒のタブレット使用について, どのような状況か。
→ 教科の特性にもよるが, Classiでの課題配信等をするために, ほとんどの教科で使用している。ただし, 教科書等のアナログ使用とのバランスを図りながら, 効果的に使用するようにしている。
- 離島の特性上, 今後遠隔授業が増えていくと予想される。そのための環境を整えていかなければならないのではないか。
→ 現状として, 環境は完全には整ってはいない。整えていく方向で, 地域からもアイデアがいただければありがたい。遠隔授業に対して県から予算がおりるとい話はないが, 普通教室の設備として県への予算要求ができるかもしれない。
- レビューウィークはどのようなものか。
→ 毎学期末に, 2日間, 午前中に実施し, 午後は放課とする。生徒自身が学習計画を作成し, 学期中の単元シラバスをもとに振り返りを行う。振り返りを基に, 以降の学習への取り組みに活かしていくようにする。
- 中高の校則のすり合わせについて
→ 新生徒会執行部では, 校則の見直しをしたいという意欲がある。生徒と話し合いながら見直していきたいと考えているが, 与論中学校の校則ともすり合わせていく必要がある。
- 不登校生について, 1学期の状況を知りたい。
→ 1年生1名, 2年生0名, 3年生1名が不登校状況にある。1年生については, 6月いっぱい順調な学校生活を送ったようである。体育祭の疲れからか, 現在登校できない状況にある。
- 中学3年生の一日体験入学に参加し, 説明等を聞いた。進路実績を聞くと, 以前よりレベルが上がっていることに不安を感じる保護者もいるようだ。実際には, 下位層の生徒も含めてレベルアップさせて卒業させているということ, どう伝えていくのが課題だと感じた。
→ 勉強が苦手な生徒も, その他の活動で活躍できる学校であることをアピールしていく必要がある。また, 就職を含めて, 様々な進路選択ができる学校であることを, 保護者のお力を借りながら発信していきたい。